

【小口】原料費調整制度に基づく平成28年2月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した輸入原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。現在、当社が供給しているガスに含まれる輸入原材料の割合(国産天然ガスに対する輸入原材料の混入率)は37%ですので、原料価格の37%が調整の対象となります。

今回の調整は、平成27年9月から平成27年11月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→			反映	
			→				反映

○平成28年2月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1ヵ月のご使用量	基本料金 (1ヵ月あたり)	調整単位料金(1m ³ あたり)	
			平成27年1月検針分	平成28年2月検針分
料金表 A	0 m ³ から 12 m ³ まで	772.20 円	179.59 円	179.34 円
料金表 B	12 m ³ 超～120 m ³ まで	874.80 円	171.04 円	170.79 円
料金表 C	120 m ³ 超～	1,925.64 円	162.28 円	162.03 円

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1ヵ月のご使用量	平成27年1月分料金	平成28年2月分料金	影響額
21 m ³	4,466 円	4,461 円	-5 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 31,720円/トン**

平成27年9月から27年11月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	58,610 円/トン(10円未満四捨五入)
平成27年9月から27年11月プロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	50,070 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 58,610 円/トン×0.3462 + 50,070 円/トン×0.0256	21,570 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格-基準平均原料価格)	21,570 円 - 31,720 円 = <u>-10,100 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m ³ あたりの価格変動額	0.078 円
平成28年2月分検針の調整額(1m ³ あたり)	-10,100 円 × 0.078 円 ÷ 100 × 1.08 = <u>-8.51 円</u> (税込) (小数点第3位切り上げ)
平成28年1月分検針の調整額(1m ³ あたり)	-8.26 円(税込)
(2月分)対(1月分)増減(1m ³ あたり)	<u>-0.25 円(税込)</u>

平成28年2月分の単位料金を1m³あたり -8.51円(税込)調整させていただきます。